



No. 383

2022年4月1日

発行 日本労働組合総連合会山口県連合会
〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3F
TEL 083-932-1123 FAX 083-932-1131
Eメール: rengo-yamaguchi@rengo-y.com

発行人 中元直樹
編集人 倉重里加

広報 連合山口

<http://rengo-y.com>

平成7年5月22日第3種郵便物承認 毎月1日発行 購読料1部15円(組合費に含む)

「未来をつくる。みんなでつくる。」 連合山口2022春季生活闘争勝利決起集会



▲全員でガンバロー三唱

連合山口は、3月5日(土)山口市において、今次春季生活闘争の成功に向けて、構成組織役員の参加による意識の高揚と要求貫徹を確認することを目的に、「2022春季生活闘争勝利決起集会」を開催し、WEB参加を含め約80名が出席しました。

主催者を代表し、伊藤会長は「日本の賃金水準は1997年をピークに、以降20年以上低迷を続けている。これは世界の主要先進国の中で唯一のことであり、不安定雇用の拡大と中間所得層の収縮、貧困の格差の拡大などの分配構造のゆがみ等の多くの弊害

をもたらしている。今こそ連合は、この状況を打破し、すべての働く者の生活の維持・向上をはかるため、経済の後追いではなく、経済・社会の原動力となる『人への投資』を積極的に求める『未来づくり春闘』を展開していかなければならない。2022春闘は厳しい闘いとなるが、今こそ、連合のめざす『働くことを軸

とする安心社会』の実現に向け、働く仲間の力を結集し現状を打破していく時である。連合の底力を発揮して、『明るい未来』を自らの手で押し開こう」と訴えました。

続いて春闘交渉状況報告及び決意表明を、基幹労連の藤本雅樹さん、電機連合の清水大助さん、自治労の古川俊さんが行いました。連合山口青年委員会の久保博成副委員長が「すべての労働者への『人への投資』こそが、職場の、企業の、そして日本のみんなの未来をつくる」などとした集会アピールを読み上げ、満場一致で採択しました。

最後に、ガンバロー三唱を行い、最後まで闘い抜く決意を新たにしました。



基幹労連
藤本雅樹さん



電機連合
清水大助さん



自治労
古川俊さん



青年委員会
久保博成副委員長



「3.8国際女性デー」啓発行動を実施

連合山口女性委員会は、3月5日(土)に開催された「連合山口2022春季生活闘争勝利決起集会」に参加し、「職場からChange Challenge Movement!『ジェンダー主流化』で社会を変えていこう」をテーマに、3.8国際女性デーの啓発行動を行いました。

海井委員長挨拶ののち、「3.8国際女

性デー」や「ジェンダー平等」などについて、より深く知ってもらうためのクイズを出題しました。

最後に、集会アピールを採択し、集会に参加した一人ひとりがジェンダー平等について考え、認識を新たにしていこうとの積み重ねが大事であるということを訴えました。



もくじ

p1

春闘勝利決起集会・
3.8国際女性デー

p2

対県要請回答交渉・ワークル
ール検定に挑戦・れんごうの日

p3

春の要請行動・ワー
クルール検定案内

p4

東部地協だより・2月
労働相談実施報告

山口労働局・山口経営4団体へ「春の要請行動」を実施

連合山口は2022春季生活闘争方針に基づき、「総合生活改善闘争」の位置づけのもと、「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組み強化、公正な取引関係の実現、「人材の確保・定着」と「人材育成」に向けた職場の基盤整備のため、広く「人への投資」が行われるよう「春の要請行動」を実施しました。2月28日(月)に山口労働局、3月2日(水)に山口経営4団体(山口県経営者協会・山口県商工会議所連合会・山口県商工会連合会・山口県中小企業団体中央会)に要請を実施しました。

<山口労働局への要請行動>

連合山口は、2月28日(月)山口労働局において、伊藤会長から村井局長へ要請書を手交しました。伊藤会長は「連合山口は2022春季生活闘争において、経済の後追いではなく、経済・社会の活力の原動力となる『人への



▲山口労働局 村井局長(右)に要請書を手交

投資』を積極的に求める『未来づくり春闘』を展開している。今、社会では労働行政への期待と役割の大きさも増している。要請の主旨にご理解を賜り、働く者の命と健康、そして安心・安全がしっかりと守られる雇用・労働環境の改善に向け、ご尽力いただきたい」と述べました。

続いて要請内容の主旨説明を行い、労働局より回答をいただいたのち、意見交換を行いました。

【山口労働局への要請項目】

1. 新型コロナウイルス感染症への対応
2. 公正な取引関係の実現
3. 労働関係法令遵守の徹底
 - (1) 36協定の確実・適正な締結
 - (2) 「同一労働同一賃金」の取り組み
4. 最低賃金法違反の防止



<山口経営4団体への要請行動>

3月2日(水)、伊藤会長から山口経営4団体各代表者に対して要請書を手交しました。

冒頭、伊藤会長は「今次春闘では雇用の確保を大前提とし、だれもが安心・安全に働くことのできる環境整備と分配構造の転換につながり得る賃上げに取り組むことを確認し、すでに個別の労使間で具体的交渉がスタートしている。春闘の意義と目的を

ご理解いただき、県下の労使交渉が円滑に進むよう、積極的なご対応を賜りたい」と訴えました。

山口県経営者協会阿野専務理事は、要請内容に対する見解を述べたのち「企業と労働組合、働き手はパートナーとして経営や課題を共有しながら持続的な発展に取り組んでいくことが重要であると認識している」と述べました。

【山口経営4団体への要請項目】

1. 健全な企業経営と良好な労使関係の構築
2. 「底上げ」「底支え」「格差是正」の取り組みの強化と「賃金水準の追求」
3. 中小企業の賃金引き上げに不可欠な公正な取引関係の実現
4. 「人材の確保・定着」と「人材育成」に向けた職場の基盤整備
 - (1) 長時間労働の是正
 - (2) 職場における均等・均衡待遇実現に向けた取り組み
 - (3) 人材育成と教育訓練の充実



▲山口県経営者協会 阿野専務理事



▲山口県商工会議所連合会 国重専務理事



▲山口県商工会連合会 奥田専務理事



▲山口県中小企業団体中央会 坂本専務理事

ワークルール検定 2022 春

<後援>厚生労働省
日本生産性本部



初級 日時 2022年6月12日(日)
11:00~11:45(10:15~受付開始)

場 所 山口市・山口県労働者福祉文化中央会館
検 定 料 2,900円(税込)
募集定員 30名程度 ※先着順
募集期間 2022年3月7日(月)~5月12日(木)

申込方法

- ① 各構成組織・単組で取りまとめの上、所定の様式で連合山口に申込み。
- ② 日本ワークルール検定協会ウェブサイトから直接申込み。

<http://workrule-kentei.jp/>



ワークルール検定

一般社団法人日本ワークルール検定協会
〒101-0062 東京都千代田区神田駿河台3-2-11
電話番号: 03-3254-0545
E-mail: jimukyoku@workrule-kentei.jp



「WR検」「ワークルール検定」のロゴまたは名称等は、一般社団法人日本ワークルール検定協会の登録商標です(登録商標第5856416号)。

地協便り

東部地域協議会から

～ 中小企業労組討論集会を開催 ～

東部地域協議会光・下松地区会議は、2月26日(土)に下松市において、岩国・柳井地区会議は3月4日(金)に柳井市において、中小企業労組討論集会をそれぞれ開催しました。新型コロナウイルス感染症対策を講じるとともに、オンラインも併用するなど、コロナ禍であっても安心して参加できるよう工夫をしながらの開催となりました。

連合山口横山副事務局長のスライドを使った講演では、2022春季生活闘争は、働くことを軸とする安心社会の実現に向けて、今こそ働く仲間の力を結集して現状を動かしていくべき時であり、コロナ禍においても人への投資を積極的に求める未来づく



▲2月26日 下松会場

り春闘を展開していく必要があること、その上で、賃金に関する要求やすべての労働者の立場にたった働き方の改善などの具体的な要求の方法など、労使交渉に臨むにあたっての効果的なポイントについて説明していただきました。

参加者からは「説明にあったように国の助成金などをうまく



▲3月4日 柳井会場

活用していきたい」「他の労組の春闘の取り組みが大変参考になった。自分たちの交渉に活かしたい」などの声が聞かれました。

東部地域協議会は、各地区会議と協力しながら、春の要請行動を通じて春闘の底支えとなるよう活動を展開していきます。

— 東部地協：久富事務局長 —

連合全国一斉集中労働相談ホットライン実施報告

～ STOP雇用不安!みんなの力で職場を改善しませんか～

2月24日(木)～25日(金)の2日間、連合全国一斉集中労働相談ホットラインを実施しました。山口県の相談件数は2日間で7件、相談内容は、ハラスメント関係が多く、特にパワハラが引き金になり、うつ病を発症し、退職せざるを得ない、契約の更新をしないといった事案が増えてきています。この4月から中小企業でも、ハラスメント対策が事業主の義務となります。企業はもちろん、個人ひとりひとりが問題意識を持つことが重要です。



◇相談件数 7件 (男性 2人・女性 5人)

年代別人数

20代	40代	50代	60代
1人	4人	1人	1人

内容別件数(複数計上)

労働契約関係	労働時間関係	雇用関係	差別・ハラスメント
4	1	1	3

連合なんでも労働相談ホットライン

秘密厳守!



ひとりで悩まず、まずは
連合に相談してみませんか?

平日 9:30～17:30

連合なんでも 相談無料 秘密厳守 携帯・スマホ OK
労働相談ホットライン

0120-154-052

働くみんなの連合サポート

ワーク
Wor-Q

"Q" Support System for All Workers by RENGO

アクセスは
こちら



地協連絡先

県央地域協議会

〒745-0045 周南市徳山港町1-1 旧周南市役所港町庁舎2階
TEL: 0834 (21) 0768 FAX: 0834 (21) 0290

東部地域協議会

〒740-0013 岩国市桂町2-6-1 こども館内
TEL: 0827 (22) 0160 FAX: 0827 (22) 0161

西部地域協議会

〒750-0001 下関市幸町8-16 下関市勤労福祉会館内
TEL: 083 (222) 0869 FAX: 083 (223) 9428

中部地域協議会

〒753-0078 山口市緑町3-29 労福協会館3階
TEL: 083 (902) 1811 FAX: 083 (932) 1131

[連合山口QRコード]



連合山口 検索

<http://rengogy.com/>